第9期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 評価表(令和7年度中間評価)

基本目標6 安心できる医療と介護の連携

評価項目	年間	中間	数值	年間
	目標値	実績値	達成度	目標値
もーやっこネットワークシステム登録 記事数 (累積)	119,448 件	119,258 件	0	А
	R6 中間評価	100,707 件	Δ	В
	目標値まで 190 件となり、平均増加件数 14,197 件/年(直近 3 年間の平均値)の 98.7%の達成度となった。			
在宅医療・介護の出前講座の延べ参加者数	160人	86人	Δ	В
	R6 中間評価	39人	×	С
	達成度は 53.7%であり、開催数自体も昨年度 の同時期と比較し 3 回から 6 回へと増加して いる。			

 【数値達成度 (対目標値) 】
 【総合評価 (目安) 】

 ② 100%以上の達成度合
 A 優れた創意工夫等を行い、目覚ましい効果を上げることができた

A 愛信に創意工人寺で行い、日見みびい別未で上げることができた。

総合評価

В

O 75%以上 100%未満の達成度合 B 創意工夫等を行い、一定程度の効果を上げることができた

△ 50%以上75%未満の達成度合 C 課題解決に向け、改善に取り組んでいるが不十分である

× 50%未満の達成度合 D 課題が解決されず、効果が上がっていない

担当部署評価

も一やっこネットワークシステム登録記事数について、医療介護の連携による安心して 在宅での生活を続けることのできる環境づくりのために、フォーマルサービスだけでな く、インフォーマルサービス等の地域の社会資源についても、市民に利用してもらえる ことが必要であり、システムを活用することで医療・介護の事業所に対し、積極的な周知 を図る必要がある。

在宅医療、介護の出前講座の延べ参加者数について、今後も在宅医療・介護連携推進事業委託先である瀬戸旭医師会と協議し、協議会広報部会が中心となりながら、本事業の特色である医療・介護の専門性を活かし、どのような形で周知を図っていくか検討していく必要がある。

評価委員会評価

も一やっこネットワークシステム登録記事数について、令和7年度中間実績値は限りなく目標値に近く、事務局総合評価は「B」ではなく「A」とする。

在宅医療・介護の出前講座の延べ参加者数について、従来のパンフレットの見直しを実施し、講座内容のブラッシュアップを行う等の工夫がみられる。事務局総合評価は「Cではなく「B」とする。

また、基本目標6の総合評価は「C」ではなく「B」とする。